

ヒートショックに注意も！

冷え込みやすいトイレも要注意

室内	脱衣所	浴室	浴槽内
			
暖	寒	寒	熱
血管安定	血管が縮んで 血圧上昇	血圧が さらに上昇	血管が広がり 血圧低下

(出典：政府広報オンライン)

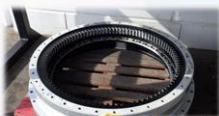
例年、本格的に寒くなる十二月から三月にかけて、ヒートショックによる入浴中の事故が多発しています。ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動や急激な温度変化によって血圧が大きく変動し、めまいや失神、場合によっては脳梗塞や心筋梗塞を引き起こす健康障害のことをいいます。特に入浴中、そして高齢者に多いのが特徴です。自分は大丈夫と過信することなく、みなさんも下記のポイントに気をつけ、ヒートショックによる事故を未然に防ぎましょう！

脱衣所で暖房器具を使用する場合は、衣類等との接触による火災にも十分注意しましょう！

-  1 入浴前に脱衣所や浴室を暖める。
-  2 入浴前後に水分を補給する。
-  3 湯の温度は41度以下、湯につかる時間は10分までにする。
-  4 湯船から出るときは、ゆっくりと立ち上がる。
-  5 食後すぐ、飲酒後、服薬後の入浴を避ける。
-  6 入浴前は、家族に一声かける。

はしご車オーバーホール

湖南中央消防署に配備されている、はしご車の分解整備（オーバーホール）を実施しました。はしご車は、消防車両の安全基準に従い、運用開始から7年目に構造及び機能並びに運用について安全上必要な分解整備をすることとされており、本消防本部のはしご車は導入から本年度7年目を迎えるに当たりオーバーホールを実施したものです。今後も適正な管理に努めていきたいと思います。



住宅用火災警報器
無償設置事業

本消防本部では、民生委員のご協力のもと、避難行動に支援を要するご家庭への防火訪問を毎年実施しています。今般、甲賀広域防火保安協会協力のもと、防火訪問を実施したご家庭において、住宅用火災警報器が設置されていない場合、無償で設置する事業を開始しました。住宅火災による死者の多くは65歳以上の方であり、逃げ遅れを防ぐ住宅用火災警報器の設置は大変重要で、逃げ遅れによる死者をゼロにするため、本事業を継続していき、痛ましい火災が起らない地域を目指します。

消防業務協力者表彰



ありがとう
ございました



令和7年7月30日(水)湖南市西寺地先で発生した火災、令和7年10月3日(金)湖南市菩提寺西地先で発生した火災において、初期消火等を実施し、被害の軽減に貢献された協力者の方々に對し感謝状及び記念品を授与しました。

協力者の方々によっていち早く初期消火が実施されたことは火災の拡大防止に大きな効果をもたらし、その功績は多大なものでした。

この度は、消防業務に御協力いただき、誠にありがとうございました！(*u_u)



令和7年甲賀消防管内
災害発生状況(10月末現在)

火災	78件
救急	5406件
救助	108件
その他	337件

令和7年
12月1日～12月31日
年末防火
運動実施中



1月26日は、
文化財防火Day



甲賀消防
公式SNS



Facebook

<https://www.facebook.com/kokashobo.119/>



Instagram

<https://www.instagram.com/kokashobo.119/>

「いいね!」「フォロー」お待ちしております。

information
いろいろ
情報板